

# 令和6年度「ふくし川柳」 小中学生の部

## 1 ゴミ拾い タバコのゴミが たくさんだ

日曜日に万力公園でゴミ拾い活動をしました。綺麗に見えてもタバコのゴミがたくさん。駐車場は特に多くて公園がかわいそうでした。

## 2 「また来るね」 ばあちゃんの手が あたたかい

一人暮らしのおばあちゃんちに行くとき帰る時にいつも「来てくれてありがとうね。またおいで」と手を握ってくれます。その手があたたかくていつまでも元気でいて欲しいです。

## 3 「棚です」と 手を添え半歩 梅おほか

視覚障がいの方と買い物する時には慎重に歩き、具体的な言葉で伝えます。会話しながら、手に商品を持って頂き、欲しい物が見つかった時が感動できます。

## 4 がんばれる やさしい気持ちに ささえられ

「しまったとき」「だうじゅいぶら」「と声をかけついたり、うっせつたりわたしのと相手のやさしさが伝わって、とてもうれしい、やる気になるの、この川りゅうをかきました。

## 5 助け合い まほうの言葉 「ありがとう」

友達を助けてあげた時に言われたありがとうの一言で、とてもうれしい気持ちになった。

## 6 あいさつを たくさんすれば 気持ちいい

ほくは自分からたくさんの人にあいさつをするようにしています。あいさつをするだけで相手も自分も明るい気持ちになるからです。その時の気持ちを作品にしました。

## 7 広げよう みんなのための ユニバーサル

ユニバーサルデザインを広めれば、不自由な人や、自分、みんなが楽に暮らしやすくなる  
と思って書きました。ユニバーサルデザインは広くしにつながると思います。

## 8 ありがとう 言ってぽかぽか 言われてほんわか

聞くはだから、感しゃの気持ちを言葉で伝えるようにしています。それは、言葉にして  
話しないと相手に伝わらないこともあるし、言われた方もいやな気持ちがない魔法の言葉だ  
からです。

## 9 おばあちゃんにもつおもそう てっだうよ

おばあちゃんが足がわるいので、おてっだいをしたときのことを思い浮かべて書きました。

## 10 友達を 助けてぼくも ありがとう

友達を助けた時、「ありがとう。」と言ってくれたので、ありがとうと思ったことか思い。

## 11 思いやり その心がけが 大切だ

おもいやりをみんながもてば、平和になっていき、そのうちこまっている人が0人になると  
思い。

## 12 またひとつ ありがとうの花 温かい

ありがとうといえば、言われた人の気持ちにあたたかな花がさいて、さらにたくさん花が  
わさってほしく思ったから、この川柳を書きました。

## 13 やさしさは いつか自分に 返ること

この作品は、ふだん人にするやさしさは人のためにするもの。でも、人にしたやさしさは自  
分に返ってへる。だから人への思いやりの心を持つようにしよう川柳です。

14 助け合い 心をこめて ありがとう

助け合うことは大切だし当たりの前だけど、心をこめてかんしゃの気持ちをありがとうで伝えることが大切だと思った。

15 だいじょうぶ いつでもきくよ お話を

心配しながら話をいろいろ聞いてあげて、それでいつでも相談んやなやみことなどを聞いてあげようって聞いて。

16 おばあさん 何かあるなら 手伝うよ

おばあさんとかはもう年よりなのでほとんど大変なんじゃないかなと思いました。年よりじゃなくとも大変そうだったら、助けてあげたいと思います。

17 思いやり 笑顔がふえる うれしいね

友達や知り合いの子達のケンカやいじめがないように、おたがい様思いやって笑顔を増やしていきたいと思いました。

18 大丈夫 人への思い 大切だ

こまっている人がいたら「大丈夫」と一言言葉をかけてその人への思いが大切と気付く福祉川柳です。

19 こまっても 助けてくれる なかまいる

ぼくのクラスには、いつも助けてくれる人がたくさんいます。ぼくも友達にたくさん助けてもらったので、この川柳を思いつきました。

20 思いやり その行動が うれしいな

思いやりをしたらされた人もした人もいい気持ちになるからです。思いやりの行動ができたからこそ思ったからです。

## 21 温かい 言葉があると うれしいね

去年たおれてしまって、しせつに入っているおばあちゃんとの事をおもいうかべて書きました。いつも会えないけれど、電話をする時だけ話す事ができるのこの作品にしました。

## 22 毎日の 人への助け 大事だよ

わたしは、いつも家族、友達、先生などに助けられています。だから、わたしもみんなのじょうを助けることが大事だと思ったからです。

## 23 大じょうぶ ゆう気をもって 言ってみよう

わたしはころんでいる友だちをみて大じょうぶといました。その時はなかないえなかったけどいった方が相手もじまっているそつだからいおう！という気もちで言いました。

## 24 思いやり 愛がいっぱい 世界中

思いやりをもち愛であふれる世界になるといいと思いました。思いやりと愛の心があれば世界中にひろがって愛があふれる優しいせかいになると思ったからです。

## 25 勇気出し 声を出したら 笑顔の輪

なかなか勇気を出せなかったけど、声を出したら相手と仲良くなれた。声かけの大切さがわかった。

## 26 大丈夫？ ほっとしたんだ その言葉

わたしが1年生のときころんでしまったときに、6年生が「大丈夫？」といってくれて、いたくてつらかったのにその『大丈夫』で少しだけリラックスできたからです。

## 27 ありがとう 感謝の気もち 伝え合う

言葉にして相手に伝えられることで、おたがいの心がすくわねると思ひすてきれいな言葉だから、意うきうて伝えてもらおう。

## 28 助け合い みんなで協力 仲深まる

この作品についての思いは、だれかが困っている時に、みんな協力して助け合えば、友達が増え、クラスの仲が深まるということがこの作品についての思い

## 29 大丈夫？ 互いで思い 助け合おう

だれかが困っている時は助けて、助けてくれた人へ感謝の気持ちを表すようにするんだよ、互いが助け合おうという思いでこの川柳を作りました。

## 30 がんばって 支援や指導 ありがとう

介護福祉士やいろいろな人に支援や指導をしてくれていて感謝とこれからがんばってほしいという思いをこめました。

## 31 人助け 協力し つながるよ

他人とたがいに助けあい、協力すれば、それぞれの人々達で、つながることができると思っています。だから、この作品にしました。

## 32 人と人 協力し 生きていく

僕が、スポーツで困っている時に、お父さんが「こうすれば捕りやすくなるよ」と教えてくれてその後によりやすくなって人は協力しなかったら生きていけないという思い。

## 33 人生は 今楽しもう 一度きり

人の人生はたった1度きり、過ぎた時間はもうもどらないからこそ、今の元気な時にたくさん遊んだりして人生を楽しく悔いのないように暮らしたいという思い。

## 34 夏の朝 助けてくれる 家族たち

暑い朝からも家族たちが助けてくれるよさをこれに表したいという思い。

### 35 落とし物 拾ってくれて ありがとう

自分がものをどっかに落としてしまったときに友達などが拾ってくれたりするからその拾ってくれたことに対して「あ、ありがと」と思った。

### 36 助け合い みんなの心 まとまった

助け合いをすると、助けた人も助けられた人も、おたがいが気持ちよくなることができます。助け合いによって、みんなの心は一つにまとまっています。

### 37 おはようと ぶどう畑から 聞こえるよ

私の家のまわりのほろほろ畑がたたくたんあの夏の忙しい時期になると朝はやくから働いている。そのときに「おはよう」と近所の人が声をかけて今日も頑張ろうと思う。

### 38 「ありがとう」 お互いポカポカ あたたかい

なにかしてもらったり、良いことをしてもらったりするときに、私はいつも、「ありがとう」という言葉を忘れないようにしています。そんな気持ちを込めました。

### 39 ありがとう みんながいるから がんばれる

中学生になって分からないこととか部活動で大変だけれども、新しい友達、小学校も一緒だった友達、家族のおかげでくじけずになんばれているから。

### 40 みんなの手 重なり合って 同じだね

みんなの手が重なり合うことで、仲間はずれがない、1人だけじゃないよ、みんな同じ人間だよ。仲間はずれがないようにしたいという感じの思いでこの作品を作りました。

### 41 助けあい みんな気持ちがおだやかに

助けあいをすることであい手はうれしくなるし、助けた人もおれいとかを言われるしうれしく、みてるまわりの人もうれしくなると思うから、みんな気持ちがおだやかになる。

## 42 思い出す あの空をながめ ありがとうを

以前に伝えられず、離ればなれになってしまった大切な人に感謝を伝えたいという思い。空という言葉を選んだのは空はどこまでも繋がっているのとぎれたりしないという意味。

## 43 いつまでも 大切にしよう 思いやり

友達や家族などの人たちに、いつまでも思いやる事や、大切にしていける事が大切だと思い、この作品にしました。

## 44 助け合いに やぶさかでない 人生を

皆、平等に生まれて、死んでいく。そんな、人生を歩むため、助け合いには、やぶさかでない、ちゅうちょしない人生を歩みたいと思い、この川柳にさせていただきました。

## 45 ありがとう みんなで感謝 忘れずに

いつも「ありがとう」を忘れないでほしいという思いです。感謝をすればきっと自分にかえってきてみない気持ちになるし、大切な言葉だからです。

## 46 ご近所の 人とお話 学校の

この前、近所の人と中学校ごうごうと聞かれて学校のお話をしました。すごく話はずんで楽しかったです。

## 47 困る人 みんなで支え ふれあおう

差別などで苦しむ人々や身のまわりに困っていたり助けをもとめていたら見て見ぬふりをせずみんなで助けひこころの感謝を伝え明るい社会、平和な社会をつくってほしい。

## 48 友達の 心なごむ 笑い声

悩みごとを聞いてくれるとき、友達が笑って話しかけてくれると気持ちよくなって笑っている時、いかにかすっぴりした感じがしたときを言葉にしたいという思い。

## 49 気がつけば 助け合いが おきている

集団などでも、最初は何もできないけど、1回助けたり、手伝ったりしてみたらみんなで助け合いがおきている、というところを書きました。

## 50 ありがとう 笑顔の一步 助け合い

困っていたときに助けてもらって、お礼に「ありがとう」と言っていると、おたがいに笑顔になるから。「ありがとう」と言っている言葉が笑顔の1歩(初め)につながるから

## 51 ありがとう 笑顔が増える 助け合い

この作品は、私が困っている人を助けた時、「ありがとう」と言われ、とても嬉しくなったことを思い出して作りました。助け合いが増えて、笑顔が増えるといいなと思います。

## 52 ありがとう その一言で 嬉しくなる

少し助けたり手伝っただけなのに相手から「ありがとう」と言われ、一言だけでこんなに嬉しくなったのは初めてだったから、ありがとうはとても大切なんだと思った。

## 53 助け合い 心と心 かわし合い

自分が助けたことは、必ず自分に返ってくるし、助け合うというときは、お互いの心と心かわし合っているように思ったからです。また、助け合うことの大切さを伝えたいです。

## 54 道案内 お互い笑顔で ありがとう

私が学校から帰るとき、道にまよっている人がいたので声をかけ、道案内をしました。その人がおわたるとき笑顔でありがごとく言われて私も笑顔になれたことを表しました。

## 55 おそうじだ 家族みんなで きれいだな

家族みんなでおそうじをして部屋がきれいになってみんなすっきりしていい気持ちだなと思っこの作品にしました。

## 56 笑顔見る 春風の中 揺れる華

老人を助けた時に笑いかけてもらい、自分の心が暖かい春風ふかかれている様な気持ちになっ  
たことから、この川柳にしました。

## 57 人助け 相手の笑顔 うれしいな

こまっている人を助けたら、相手があつていいってくれて、うれしい気持ちになるとい  
う思い。

## 58 助けたら 感謝をされて 暖かい

人を助けたときに感謝をされて心が暖まったことがあり人を助けるのっていいものだなと  
思いました。

## 59 ありがとう 笑顔で感謝 にこにこだ

人をたすけてありがとうと笑顔で感謝された時におたがいに、にこにこになった時のことを  
考え

## 60 友達の 助けの手くる うれしいな

友達が自分のことを助けてくれて、とてもうれしかったから、その感謝を伝えたいと思いい  
れを書いた。助けてもらったとき、とてもうれしかった。

## 61 ともだちが こまっているなら たすけなきや

ともだちが、こまっていたらたすけなければいけないと思う人を助けたならその分ひとから  
かんしゃされ、しんらいさせぬぞんざいにいなるんと思ひから。

## 62 助けたら 返ってくるよ 恩返し

誰かを助けたら恩返しが返って来るという意味。

63 あたたかい 心のつながぎ この気持

だれかが私を助けるとき心はあたたかくなつてうれしい気持ちになります。

64 兄とたすけた 子猫の 思い出

こうえんに、小さな猫がはさまっていたので、てびくろをつけてたすけました。その子猫はのら猫なのに、小さい神様みたいにつつくしかつたです。いじょうがひびきました。

65 お手伝い 感謝されると うれしいな

お手伝いをしてほめられたりありがとうといわれるとちょっとうれしくなるなと思ったのでそれを作品にしました。実際に自分も手伝いをしてありがとうといわれるとうれいす。

66 あたたかな 笑顔と心 むすぶ系

自分が友達との関係がうまくいかなかったときに家族の温かい笑顔となぐさめで勇気がつき、切れた糸が今度は強い糸となったから。

67 友達が ケガをしてるね 助けるか

友達がケガをしているからたすけようとしていてるよこをかけた作品です。

68 人助け 笑顔で感謝 うれしいな

人を助けたときにえがおで「ありがとう」と言われてすこしうれしかったです。なので、その時のきもちをうてらしました。

69 たよってね その言葉から 学びある

友達が助けてくれたときに、自分もその友達のようにならないかという決心の心をもったり、自分が変わる一歩になると思い、この作品に込めました。

70 ありがとう 心みたされる 合言葉

私がかまっている人を助けた時に「ありがとう」と言ってもらいました。その時私はとてもうれしく、心がしあわせにみたされました。なのでこの「合言葉」を川柳にしました。

71 人助け やさしさあって うれしいな

人助けをしている人をみて、やさしさがあって、うれしい気持ちになったことから作品を作った。

72 ありがとう 家族はみかた 感謝だよ

家族のつながりについて、かきました。いつも支えてくれる家族に感謝をこめて、かきました。まだ、めいわくをかけるかもしれないけどよろしくねとつたえたいです。

73 ありがとう その言動が 温かい

ありがとうと言われたときの気持ちを表した。

74 温かい 助け合いの輪 いま繋ぐ

前に自分が困っている時に、助けてくれて心が温かくなったのでこころは自分も人助けをしたいなと思ったから。

75 けがした時 助けてくれて ありがとう

けがをして困っていたとき近くにいた友達が助けてくれたとてもうれしかったのでこの作品にしました。

76 重い物 かわりに持ったら 「ありがとう」

重い物をもっている人がいて、かわりに持っていたら、ありがとうと言ってくれたこと。

77 手伝って 感謝されて うれしいな

だれかを助けて感謝されてうれしい気持ちになったことがあってその作品にした。

78 助け合い 協力して うれしいな

みんなで協力して助けられてうれしいなという思いがある。

## 79 たすけ合い 輪が広がって 笑顔出る

だれかをたすけた時に、つながりの輪が広がりみんなが笑顔に、幸せになると思い書きました。

## 80 ひとだすけ たすけたきもち うれしいな

ひとをたすけたとき、ありがとう、言われてうれしいきもち。それに、ひとをたすけるとうれしいきもちになる。それを表した作品。

## 81 助けたら 自然と流れる ありがとう

自分が相手を助けた時に、かっぴにしゃべってしまう「ありがとう」という言葉を相手がいう、あたたかい言葉を言った時のじょうきよの思い。

## 82 友達と 過ごした日々は 特別だ

いつもと同じように友達と楽しく過ごすが一日一日がどれも思い出に残った大切に特別な日になるべらい友達は僕の助けになるといふ思いを込めました。

## 83 「ありがとう」 魔法の言葉 笑顔咲く

「ありがとう」といふ一言が助けた人も助けられた人も笑顔になれる最後の言葉で、魔法のよんな言葉だと思つた。ありがとうといふ感謝の言葉を素直に言うことが大切と感じた。

## 84 あいさつで 地域の人と つなぐ言葉

この作品の思いはあいさつとかを地域の人たちにすることであいさつした人も、された人も笑顔になり、あいさつの輪がどんどんひろがっていくといふ思い。

## 85 人助け 勇気を出して 少しでも

私はもともと人見知りで、人助けもうまくできるか不安だったり話しかけるのが怖くてスルーしてしまつてあります。でも勇気をもって少しでも人の役に立ちたいといふ思いからです。

## 86 道端で 転んでいた子 助けたよ

道端で転んでいた男の子がいて、その子を助けてあげました。かっどばんをはってあげました。その子は嬉しそうにありがとうと言ってくれて、私もうれしい気持ちになりました。

## 87 助け合い 相手も自分も 良い気持ち

仲間を助けたり、自分が困っているときに助けてもらったらとてもうれしい気持ちになります。その気持ちをこの川柳に表しました。

## 88 あいさつで つなぎ深める 地域のきずな

自分が住んでいる地域の人々とあいさつをかわすときはすが深まったような気持ちになるよさを感じてほしいと思う。

## 89 思い出す あの空の下の出来事 忘れない

空の下で友達と話してるときは何気ない会話だけねども、お互いに感謝を伝えることができてよかったなと思う。

## 90 助け合い 絆を深める ー(ワン)チーム

友達や家族、近所との関係をあらわした。いろいろな人と助け合えば、1チームになると思ったから。助けるや絆が福祉に関係していると思ったからこの文にした。

## 91 友達に 助けてもらって ありがとう

私は、友達に助けてもらったときがあります。その友達に「ありがとう」と言いましたが、自分的には、まだ友達に感謝を出してあげていないなと思って書きました。感謝が伝わるようにしたい。

## 92 ありがとう その一言で 笑顔咲く

この作品は、だれかにありがとうと言っただけで言われた人やきいていた人が笑顔になったりうれしい気持ちになるよさを書きます。

**93 こんにちは その言葉だけで 笑顔にする**

こんにちはという言葉は言われた方も、言った方も笑顔になれるんだよという思い。だから皆であいさつをしようという思い。

**94 大丈夫？ その一言で 救われた**

自分がすごく落ち込んでいたときに友達が大丈夫？と声をかけて話も聞いてくれてすごく救われたし、うれしかったのでこの作品を作りました。

**95 ありがとう 心をこめた いい言葉**

ありがとうという言葉と言われると、みんなうれしい気持ちになるからです。ありがとうという言葉はとても良い言葉だと思うからです。

**96 ありがとう その一言で つなぐ未来（あす）**

ありがとうというその何のへんてつもない一言で楽しい未来やうれしい未来になり、それを言われた人が他の人に言ってどんどんつながっていきみんなが楽しい未来になる思い。

**97 下校して 友達に会い ひさしぶり**

学校が終わりの家に帰ったときに、小学校六年生の近所に住んでいる友達にあったときに、おたがいにひさしぶりといいたくさん話せたのがうれしかったのでこの作品を書きました。

**98 無理しないで この一言に 救われた**

私がつらかったときに、無理しないでと友達が声をかけてくれた時、精神的にすごく救われたことがすごくうれしかったので川柳にしました。

**99 愚痴大会 聞いて聞かれて 助け合い**

我が家では学校や仕事での愚痴を夕飯の食卓で言い合ってスッキリするのが日課なのでその場面を書きました。思い返せば家族で助け合っているのだなと感じました。

100 人助け 感謝の気持ち 温かい

人助けをした時に、感謝などをされ、とても心が温かく感じることを表した句。

101 ご近所に あいさつしたら 気持ち良い

いつもご近所する前に「きんじよの人にあいさつして、気持ちが良いのでこの作品にしました。

102 ありがとう 心に響く 良い言葉

私が、言われてうれしい言葉が「ありがとう」だったのと、私はそう言われると、心に響くので、この作品にしました。

103 ありがとう 言われて笑顔 自然とね

私は、クラスの人たち色々な人からたくさんありがとうを言われたと言いました。その時自然と笑顔になっていた気がしたのでこの五七五にしました。

104 感謝の念 伝えたい づれ ブーメラン

この待では、人に感謝の思いを伝えると、いつれなげると、もつてくるブーメランのよう、自分に返ってくると思いかつてました。感謝を伝えるといつれなく戻りますか。

105 ありがとう お礼の言葉を 大切に

ありがとうは言うのがあたり前でも言わない人だっているお礼の言葉を言うことで人の心を動かす力だと思つからありがとうといふ言葉をみんなに大切にしたいから。

106 大丈夫 優しい声で 手伝うよ

こまったときに友達に言われてすこしく心に残っている言葉で自分も困っている人につかう言葉だから作品にしました。

107 朝起きる 皆んなといると 楽しいな

みんなといる幸せ、家族が元気な幸せ、あしたがある幸せを、この川柳に乗せて書きました。

108 助け合い 地域に広がる 笑顔の輪

ぼくは、助け合いをするなら、身近な人からと思いました。そして、笑顔の輪が広がり、地域の雰囲気良くなり、活性化につながってほしいと思います。

109 エスカレーター とまどうろう人 手をかそう

下りの急なエスカレーターがこわくてすべのれなかったことがあったので、ろう人で困っている人がいたら、助けてあげようと思いました。

110 さらにあらい すすんでやったら みなえがお

ははがせんたくほいでいそがしそうだったので、ちがうスプーンがいいとながしのよこれたものをつかおうとしたためわたしがあらってやるよとみながよるよとびまたやりたいです。

111 助け合い みんな笑顔で またあしたね！

コロナで、ソーシャルディスタンスばかりだったけれど、少しずつよりそって生活できるよつになってきて身近な人達とすこせるよつになりうれしい事がふえました。

112 暑い夏 エアコンつけて おじいちゃん

酷暑といわれるこの夏に、エアコンをなかなかつけないおじいちゃんが心配している僕の気持ちです。

113 手伝うよ 私が手になり 作るご飯

祖母が料理をこころをこまに手がいたそうだったので、私がかわりに助けてあげたいという思いでこの作品ができました。

114 たっている 席を譲るよ はいどうぞ

バスや電車でよく見かける、たっているお年寄りの方や妊婦さん。みんな見て見ぬふり、でも私は違う優しく声をかける。

115 9人で 家族団らん この先も

私は、親、兄弟、祖父母の他に93さいのひいおばあちゃんがいます。皆一緒に住んでるわけではないですが、誕生日会や夕食で集まるその時間がずっと続いてほしいと思いました。

116 「ありがとう」 あふれてほしい この言葉

助けられたときに「すみません」ではなく、「ありがとう」とお互いに心が温まるプラスな言葉があふればみんなが幸せな世界に近づくと思いました。

117 思いやる 差し出すその手 優しい手

ありがとうの思いをつなぐこと、優しい気持ちで接すること、みんなが助け合つことが大事だという思いをこの作品にこめました。

118 家族皆 全員そろろう 安心だ

家で、留守番をしているときに、家族が事故にあったという話をきいて絶望しました。ですが、次の日の朝、家族全員がそろってほっとしました。

119 祖母の手を 握って歩く 坂道を

足のわるい祖母と二人で長い坂道を手を握って歩いたことを思い出して書きました。

120 いつの日も 感謝を伝え 思いやる

日々の生活などでは、家族や友達に感謝の気持ちを伝える機会が減っていると感じます。そのため改めて感謝の気持ちを伝えることになって、毎日が楽しくなると思えました。